

世界初・“さびで錆を制す”反応性塗料 Pat!naLock®に関する 独占的ライセンス契約を京都マテリアルズと締結

長瀬産業株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:朝倉 研二、以下「長瀬産業」)は、この度、株式会社京都マテリアルズ(本社:京都市西京区、代表取締役社長:山下 正人、以下「京都マテリアルズ」)と“さびで錆を制す”反応性塗料 Pat!naLock®に関連する知的財産権の実施・使用許諾および共同研究についての契約を締結いたしました。長瀬産業は同知的財産権を独占的に実施・使用する権利を有し、国内ならびに海外での事業展開を目指します。また、長瀬産業と京都マテリアルズは、さびで錆を制する技術の更なる応用展開に向け、共同で研究開発を実施します。

反応性塗料「Pat!naLock®/パティナーロック」は、錆の性質やその結晶構造を長年研究して誕生した、さびで錆を制する新規の防錆技術です。鋼材面に良質で安定したさび層「Patina」を形成させることによって、母材そのものを腐食から守るという新発想の反応性塗料として、鉄鋼や亜鉛めっき鋼板の防食性の向上を実現しました。

昨今、腐食による社会インフラの老朽化が問題化しているなか、従来の防食塗料とは異なり、環境の力を借りながら、鋼材の表面に微細かつ強固な腐食膜層を形成させ、耐食性を飛躍的に向上させる画期的な技術が高く評価され、2015年に経済産業省・文部科学省・厚生労働省および国土交通省の連携により創設された第6回「ものづくり日本大賞」において特別賞を受賞しました。

長瀬産業はナガセ アプリケーション ワークショップ(※1)が有する製品開発機能を活用して、京都マテリアルズが開発した新規の防錆技術を基に製品開発を行い、その製品販売を通じて社会インフラの長寿命化に貢献する事業展開を進めてまいります。

※1 ナガセ アプリケーション ワークショップ:プラスチック、コーティング材料の分野で原材料の評価分析、用途開発から、それらの原料を使った最終製品の処方開発までを行うことができる設備と専門技術スタッフを有し、技術開発機能、インキュベーション機能、技術研修機能を担っている長瀬産業内の組織。



【会社概要】

名称:株式会社京都マテリアルズ

本社所在地:京都市西京区御陵大原 1-39 京大桂ベンチャープラザ南館 2102

代表者:山下 正人

設立:2012年

事業内容:事業分野は研究開発製造。基礎研究を基にした材料開発や精密加工技術により、鉄鋼・金属材料の長寿命化を図る防錆技術や、セラミックスなど難加工材の超硬精密金型に関する事業を展開。大学との研究連携を推進するとともに、研究・技術コンサルティングも実施。

資本金:900万円

◆本件に関する問い合わせ先

長瀬産業株式会社

機能化学品事業部 コーティング材料部

TEL : 03-3665-3343 FAX : 03-3665-3181

財務部 商事法務・広報課

TEL : 03-3665-3028 FAX : 03-3665-3930

URL : <http://www.nagase.co.jp/>